

2020年(令和2年)7月27日 月曜日 地

みなみネット

kagoshima

九州豪雨負けないで

曾於高校生徒が 支援物資募る

九州豪雨で被災した熊本県人吉市を支援しようと、曾於高校保健委員会が生徒や保護者らから支援物資の寄付を募り、集まったマスク、歯ブラシなどを現地に送った。委員の生徒たちは「思っていた以上に大勢の人が協力してくれた。少しでも被災者の役に立てれば」と話している。

13日から昼休みの校内放送を通して全校に呼びかけ、マスク200枚以上、歯ブラシ約50本のほか、ペットボトル入り飲料水や石けんなどが寄せられた。高校のブログで活動を知り、協力を申し出た市民もいたという。

集まった支援物資は18日に荷造りして人吉市に向けて発送。同校は2019〜20年度の「歯・口の健康づくり



推進指定校」に選ばれており、被災地でおろそかになりがちな口腔ケアのポイントをまと

生徒、保護者らから寄せられた熊本県への支援物資を手にする曾於高校保健委員

めた手作りのリーフレット100部も同封した。

委員長の田淵暁さん(機械電子科2年)は「募集期間は短かったけど、たくさんの物資を集めることができた。寄付をしてくれた人たちに感謝したい」と話した。(三宅太郎)

南さつまでも 市民らが協力

豪雨災害で甚大な被害を受けた熊本県南部の被災地を支援しようと、南さつま青年会議